

尾張東部医療圏保健医療計画（原案）修正箇所一覧・その 2

(パブリックコメント終了(H30. 1. 14)後から第 2 回会議まで)

※誤字・脱字・元号表記の修正（和暦と西暦の併記）等の軽微なものは記載していない。

番号	章・節	該当頁	修正前	修正後	修正理由等
No1	がん対策	6	1 がんの患者数等 ○ 当医療圏の平成 25 (2013) 年のがん罹患状況は、男性は前立腺(17.2%)が最も多く、次いで肺(16.6%)、大腸(15.1%)の順で、女性は乳房(21.8%)が最も多く、次いで大腸(15.9%)、肺(9.2%)の順となっています。(表 2-1-1)	1 がんの患者数等 ○ 当医療圏の平成 26 (2014) 年のがん罹患状況は、男性は前立腺(19.8%)が最も多く、次いで胃(16.8%)、肺(14.6%)の順で、女性は乳房(25.3%)が最も多く、次いで大腸(13.4%)、肺(11.0%)の順となっています。(表 2-1-1)	時点修正
No2	がん対策	6	2 がん予防・早期発見の推進 ○ 平成 27 (2015) 年に、地域がん登録事業に、がん患者の届出があった医療機関は病院が 4 施設、診療所が 7 施設です。	2 がん予防・早期発見の推進 ○ 平成 28 (2016) 年に、地域がん登録事業に、がん患者の届出があった医療機関は病院が 5 施設、診療所が 3 施設です。	時点修正
No3	がん対策	8	表 2-1-1 ※ 愛知県のがん登録の平成 25 年実績を記載。	表 2-1-1 ※ 愛知県のがん登録の平成 26 年実績を記載。	時点修正
No4	精神保健医療対策	3 3	体系図の説明 ①後方支援基幹病院が確保している病床を超えた患者の入院が必要な場合は、 <u>城山病院</u> に患者を移送します。 ③ <u>県立城山病院</u> の改築に併せて後方支援病床を増床し、 <u>各ブロック</u> において当番病院及び後方支	体系図の説明 ①後方支援基幹病院が確保している病床を超えた患者の入院が必要な場合は、 <u>県精神医療センター</u> に患者を移送します。 ③ <u>県精神医療センター</u> は、 <u>各ブロック</u> において当番病院及び後方支援基幹病院が確保している	病院名等の修正。

番号	章・節	該当頁	修正前	修正後	修正理由等
			援基幹病院が確保している病床を超えた患者の入院が必要な場合に受け入れます。	病床を超えた患者の入院が必要な場合に受け入れます。	
No5	精神保健医療対策	3 4	<p><精神科救急輪番制当番病院></p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし。 ・後方支援基幹病院の名称の記載なし。 	<p><精神科救急輪番制当番病院></p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾張Aブロックの連携医療機関に「いまいせ診療センター」を追加。 ・後方支援基幹病院の名称を追加。 	県計画と一致させた。
No6	小児医療対策	5 5	<p>4 小児がんの条項</p> <p>○ 地域がん登録事業で見ると、本県の小児がん患者（0～19歳）は平成25（2013）年で170件あり、全ての<u>がん</u>の約0.4%を占めています。</p>	<p>4 小児がんの状況</p> <p>○ 地域がん登録事業で見ると、本県の小児がん患者（0～19歳）は平成26（2014）年で190件あり、全ての<u>がん</u>（44,078件）の約0.4%を占めています。</p>	時点修正